

辻井タカ子後援会だより

辻井タカ子のホームページ
アドレス <http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：辻井：604-7914
：堀本：604-5820

2013年
11月

第203号



辻井タカ子議員の報告

増税しても社会保障や賃金にはまわらないカラクリを知って!

10月25日、日本共産党は来年4月からの消費税増税を中止するための法案の骨子案を発表しました。法案の骨子は、増税施行期日を「別に法律で定める日」と改め「中止」と同じ効果を持たせるものとなっています。4月からの実

施反対の1点で協力が可能な各党に共同提案を呼びかけ実現のため頑張る決意です。

消費税増税分8兆円のうち社会保障に回るのはなんと5000億円のみです。簡素な給付措置はといえば「給付は1年半に1度、1万円だけ、ひと月で555円」です。

日本共産党小池晃参議員が24日の予算委員会で示したグラフには、消費税を5%に引き上げた1997年度から2012年度までの間の法人税の減税によって、大企業の内部留保は130兆円増、株主配当は7.6兆円増、役員報酬は210万円増、減っているのは賃金で48万円もの減です、いくら、大企業に減税しても、働く人の賃金に回っていないことが浮き彫りになっています。

小池氏は安倍総理に「大企業の内部留保の1%を取り崩すだけで8割の企業が1万円の賃上げができる」「総理自ら、米倉経団連会長に内部留保を活用して賃上げするときだと言っていたいただきたい」と迫り、総理も「私からもお願いをさせていただく」と答えざるをえない状況になっています。

また、賃金低下の原因が非正規雇用の増大と言われていますが、若者達が、物のように扱われ「使い捨てにされる」社会は間違っています。非正規雇用を減少させ、安定した雇用で人間らしく働ける社会こそまともな社会ではないでしょうか。

“あと、2か月”にそろそろ始めました。今年は寒い冬の様子ですね。冬支度も早め、年賀状、年末の掃除・片づけ、それと忘れてはいけないのはインフルエンザの予防接種、65歳になった特権を生かして今年は受けます。

65歳以上の方のインフルエンザの予防接種は、一部が公費負担で受けられます。

秘密保護法案って?

安倍内閣が成立をねらう秘密保護法案とは、「国民の安全の確保」どころか、国民の目・耳・口をふさいで基本的人権をふみにじり、日本をアメリカとともに「海外で戦争をする国」につくりかえるものです。

頑張っている市税の支払いが遅くなり、市役所に行くといつかついでに男性二人も出てきて、おおいに脅さる。延滞金の利率は高くて払うのが困難です。以前は女性が対応してくれていていろいろ相談に乗ってもらっていたり、富木島女性



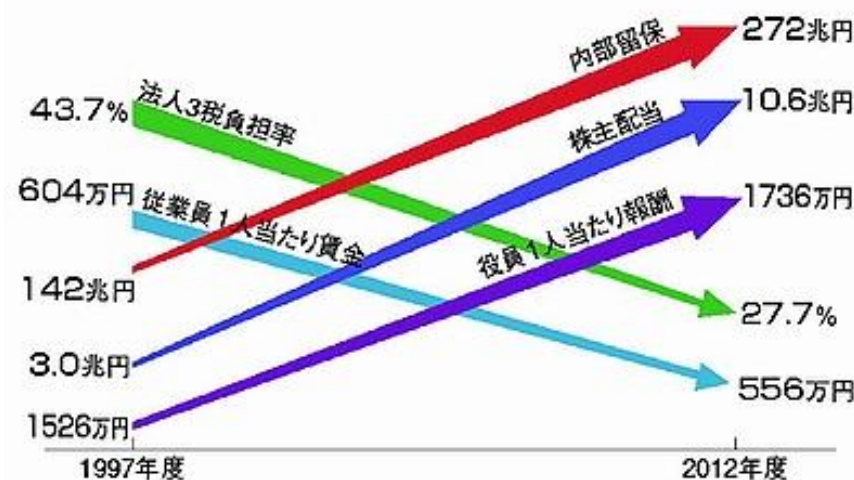
参加して 自治体キャラバンに参加して

・再三要求していた就学援助の申請が「学校」だけから「市役所」でも可能になった事はすごい出来事。全国的に見てもまだ5、6の自治体ぐらいしかないそうです。困っている人の実態を知って粘り強く声をあげていく事の大事さを実感しました。峰畑Mさん

介護保険の勉強会に参加して

・介護保険料は40歳から払い続けているが、だんだん高くなっている。当初は国が全体の50%を負担していたのが25%になり、その分、国民の負担が増えた…原因はこれだと怒り心頭! H
・現場で働いていてもコロコロと内容が変わり、頭の中が混乱することが多い。リハビリなどで頑張って改善した人がホッポリ出されるような制度はおかしい。外面Kさん

法人税を減税しても賃金は減少



〈出所〉財務省「法人企業統計」データから、資本金10億円以上の大企業（金融・保険業を除く）、「法人3税負担率」は法人3税負担額が事業収益に占める割合